

献詠入選歌（一般の部）

一位 使い捨てマスクと言えど一日のわれの丸みと匂いまとえり

埼玉県鴻巣市 成塚うめ子

二位 二次会があるかないかを言いながら散らばる雲に心惹かれる

茨城県桜川市 中原壺朋

三位 また来るね墓石をできれば病室に聞きなれし夫のもう帰るのか

千葉県我孫子市 福地公子

四位 怒られてみたかったなと顔知らぬ父親思う傘寿を越えて

東京都板橋区 久保親二

献詠入選歌（小・中学生の部）

一位 寝ころんで雲の流れを見ているとゆっくり地球は自転している

桜川市立谷貝小学校 中原侑士

二位 秋の空水晶の青にふと思う「どんなときでも空ってきれい」

大磯町立国府小学校 高橋美音

三位 砂浜に座りながら眺めたら水平線がとてもきれいだ

岩沼市立岩沼中学校 小山明桜

四位 土曜日の雲のない空うれしくて元気がでるなさげびたくなるな

大磯町立国府中学校 佐藤伶磨

献詠入選歌（高校生の部）

一位 隣から聞こえる君のテノールが支えてくれる私のアルト

茨城県立下館第一高等学校 谷口真奈美

二位 幸せなような気がするキャラメルコーン頬張り君を忘れられれば

茨城県立下館第一高等学校 秋田花奈瑠

三位 赤トンボ何かを避けるようにとぶ影のゆらめく黄昏の道

岐阜県立飛騨神岡高等学校 井上実咲

四位 臆病な本音が増えて大人びる赤信号の長い交差点

愛知県立豊橋西高等学校 中村颯汰